



コンクリート補修・仕上材

ユニオン

ベンリーS

S05

S15

S30

(超速硬性ポリマーセメントモルタル)

S05:5分硬化タイプ／S15:15分硬化タイプ／S30:30分硬化タイプ ※室温20℃での場合

荷 姿

15kg化粧箱
(5kgアルミ袋×3)

標準練水量

280～
300cc/kg

施 工 例



ユニオンベンリーSは、コンクリート二次製品等の欠損部補修と仕上げとが同時に行える画期的なプレミックスモルタルです。用途に応じて「5分タイプ」・「15分タイプ」・「30分タイプ」の3種類をご用意しています。

特 長

1. 早強・高接着性により、急ぐ工事に最適。補修数時間後には実用強度に達し、コンクリート面への接着に優れています。
2. 速硬性があるので、手待ちがなく、作業がはやい。実用強度に達し、コンクリート面への接着に優れています。
3. さめの細かい珪砂を配合しておりますので、一般的な左官材料のようにコテで表面を押さえて仕上げる事が出来、補修跡が目立たなくなります。また、小さな欠損部にも対応します。

製品仕様

適用部位	小さな欠損部、ジャンカ、硬化不良部、ピンホール等の補修、表面仕上げ
適用下地	コンクリート二次製品、土木工事、左官工事、配管工事 等

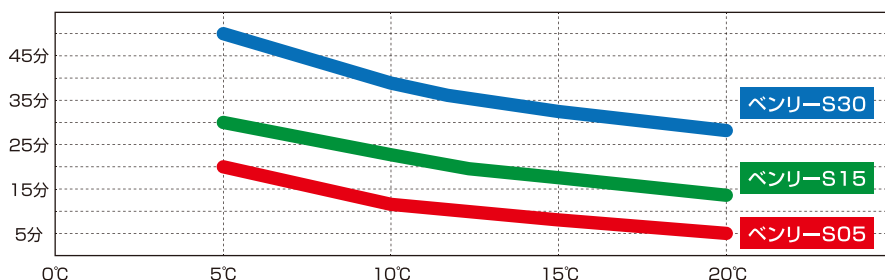
上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。

硬化性状

材齢(日)	3日	7日	28日	試験方法
接着強度 [N/mm ²]	1.21	1.35	1.50	建研式
圧縮強度 [N/mm ²]	23.9	29.4	41.7	JIS A 1171

製品性状

ベンリーSを塗付けてから削りだし開始までの時間(目安)



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

施工方法



①【補修前の欠損状態】

- ①ベンリーSを容器に入れ、水を加える
- ②練り混ぜ水は、ベンリーの軟らかさが耳たぶ程度になるように加減してください。

※ベンリーSと水量の比は28～30%



②【下塗り】

- ①ベンリーSを欠損部に薄く塗りつけてください。

※最初にベンリーSを薄く塗ることで、塗付け面にエアークラッキングがへり、確実な接着が出来ます。



③【塗付け】

- ①下塗り後直ちに、ベンリーSを仕上げたい形より大きめに塗りつけてください。
- ※大きい欠損の場合は、塗付けを2度に分けてください。



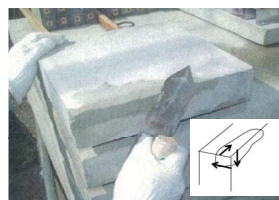
④【硬化待ち】

- ①ベンリーSを塗付け後、コテで削れる硬さになるまで、待ってください。
- ②他の箇所に塗付けている間に、徐々に硬くなります。



⑤【削り仕上げ:その1】

- ①ベンリーSが削れる硬さになったら、削り始めてください。
- ②削りは、果物などの皮を剥くように少しずつ、薄く削ってください。



⑥【削り仕上げ:その2】

- ①角の部分は削り方向を矢印の方向にしてください。
- (欠ける場合があります)



⑦【削り仕上げ完了】

削りこてを使用する場合の注意

- ①コテは使い込んで、コテが包丁のように尖っていると、削り面もきれいにできます。
- ②コテが新しいと削り難く、削り面がカタカタになり易いので注意してください。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

ベンリーSは、**水を加えて練り返しできません。**

1回の施工(練り置き)はS05、S15、S30それぞれの硬化時間に合わせて調整してください。

1. 気温5℃以下及び5℃以下になると予想される場合は原則として施工を行わないでください。
(やむをえず施工を行ななければならないときは、シート養生など十分な養生を行ってください)
2. 他の材料との混合は避けてください。
3. 練り足しは避けください。
4. 固まったものの使用は避けください。また固まらせた材料を練り直し使用するとひび割れの原因になりますので使用しないでください。
5. 開封した材料はなるべく使い切ってください。
6. 使用後の道具・工具類は速やかに水洗いしてください。
7. ベンリーSの品質保持期間は、製造後約1年となります。



ベンリーSは、安全に正しくお使いください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20260925.24

プレミックスモルタルの総合開発メーカー

二瀬窯業株式会社

<https://futaseyogyo.co.jp/>

本 社 ・ 工 場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

福岡営業所 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスミンビル 2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

関 東 工 場 千葉県本更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町井天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325